

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第 7 部門第 3 区分  
 【発行日】平成 25 年 8 月 8 日 (2013.8.8)

【公開番号】特開 2012-10272 (P2012-10272A)  
 【公開日】平成 24 年 1 月 12 日 (2012.1.12)  
 【年通号数】公開・登録公報 2012-002  
 【出願番号】特願 2010-146575 (P2010-146575)  
 【国際特許分類】

**H 0 4 N 1/46 (2006.01)**

**B 4 1 J 5/30 (2006.01)**

**H 0 4 N 1/60 (2006.01)**

【F I】

H 0 4 N 1/46 Z

B 4 1 J 5/30 C

H 0 4 N 1/40 D

【手続補正書】

【提出日】平成 25 年 6 月 25 日 (2013.6.25)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

対象とするラインに描かれる描画オブジェクトのエッジの当該対象とするラインにおける位置を決定する手段と、

決定された対象とするラインにおけるエッジの位置と、対象とするラインの 1 つ前のラインにおけるエッジの位置とを用いて、対象とするラインにおけるエッジの位置を更新する手段と、

対象とするラインにおける更新されたエッジの位置が、同一位置に複数のエッジの位置が存在することを示す場合に、当該複数のエッジの位置を更新する手段とを有することを特徴とする画像処理装置。

【請求項 2】

対象とするラインに描かれる描画オブジェクトのエッジの当該対象とするラインにおける位置及びエッジ間に塗られる色を決定する手段と、

決定された対象とするラインにおけるエッジの位置及びエッジ間に塗られる色と、対象とするラインの 1 つ前のラインにおけるエッジの位置及びエッジ間に塗られる色とを用いて、対象とするラインにおけるエッジの位置を更新する手段と、

対象とするラインにおける更新されたエッジの位置が、同一位置に複数のエッジの位置が存在することを示し、かつ、当該同一位置を境として別々の色が塗られる場合に、当該複数のエッジの位置を当該同一位置からずらす手段とを有することを特徴とする画像処理装置。

【請求項 3】

前記更新する手段は、決定された対象とするラインにおけるエッジ間と、対象とするラインの 1 つ前のラインにおけるエッジ間とが互いに接し、かつ、夫々に塗られる色とが異なる場合に、対象とするラインにおけるエッジの位置を更新することを特徴とする、請求項 2 に記載の画像処理装置。

【請求項 4】

対象とするラインに描かれる描画オブジェクトのエッジの当該対象とするラインにおける位置を決定するステップと、

決定された対象とするラインにおけるエッジの位置と、対象とするラインの１つ前のラインにおけるエッジの位置とを用いて、対象とするラインにおけるエッジの位置を更新するステップと、

対象とするラインにおける更新されたエッジの位置が、同一位置に複数のエッジの位置が存在することを示す場合に、当該複数のエッジの位置を更新するステップとを有することを特徴とする画像処理方法。

【請求項５】

請求項４に記載の画像処理方法をコンピュータに実行させるためのプログラム。